

スリットフォーム〈GRC製埋設集水型枠〉



特許登録第4299183号

KC及びJSフォームによる暗渠化工事で使用する集水部材です。

●特長

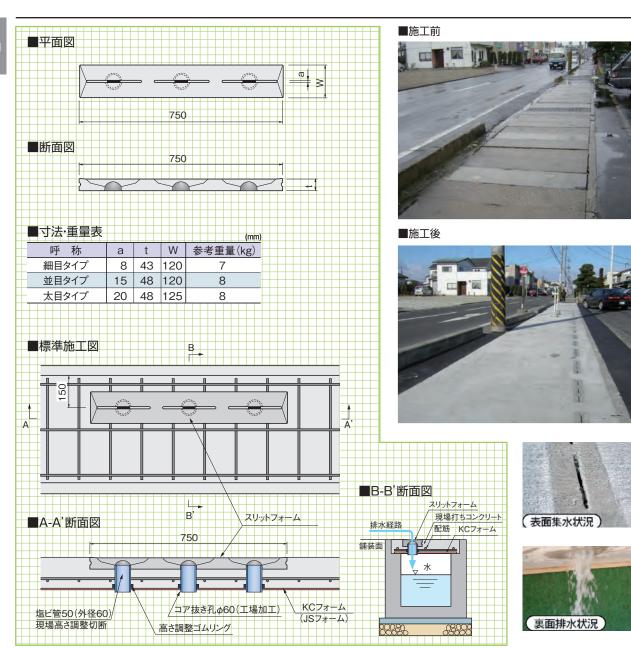
- 1.雨水の集まりやすい表面V型へこみ形状と、スリット中央部の落口半球体空間が、より排水機能を高めています。
- 2.スリット幅は細目(8mm)並目(15mm)太目(20mm)の3種類を用意してあります。
- 3.スリット部は、棒状のものでメンテナンスがし易い形状になっています。
- 4.現場打ちコンクリートと同じコンクリート素材なので、一体化でき、更に 表面質感も周辺に馴染みます。
- 5.同類用途の鋼製品と比較しても、経済的で、長期耐久性もあります。



写真左から:細目タイプ、並目タイプ、太目タイプ

基本形状図

形状·寸法 重量表



施工手順

施工例



1. 配筋

工場であらかじめ、スリットフォーム用の孔をあけたKCフォームを設置した後、通常のKCフォームの施工と同じ要領で配筋します。



2. 塩ビ管取付

塩ビ管を現場の高さに合わせて切断し、スリット フォームに取り付けます。(ゴムリングで高さの微 調整をします。)



3. スリットフォーム取付

集水するスリット部にコンクリートが入らないよう にテープを貼り、KCフォームの孔に塩ビ管を差し 込むように取り付けます。



4. コンクリート打設

スリットフォームの下にも、コンクリートが充填されるようにコンクリートを打設します。



5. 刷毛引き 刷毛引きをして仕上げ、養生します。



6. 完成

国道1号静岡市清水区 ■施工前



■施工後



■福島県柳津町



■岩手県北上市



実績写真